

建築技術者スキルアップ事業

木造軸組工法住宅の構造設計に関する講習会

平成22年2月実施

愛知県建築構造技術連絡協議会

愛知県建築技術支援センター

建築CPD情報提供制度 認定プログラム (3時間)

●趣 旨

木造3階建て建築物については、平成19年6月から施行された改正建築基準法により、構造計算書の添付が義務づけられています。一方、住宅性能表示制度の普及にも見られるように、近年、住宅の構造安全性に対する消費者のニーズが高まり、特に、平成21年6月から始まった長期優良住宅制度により一段と高い構造安全性が要求されるようになりました。しかしながら、RC造やS造と違い、木造軸組工法の許容応力度計算は設計者が十分に理解できないところもあり、建築確認申請や住宅性能評価などの審査の際に指摘されることが少なくありません。

そこで、このたび、木造軸組工法の許容応力度計算のポイントを審査における指摘事例を踏まえて分かりやすく説明する講習会を企画しました。また、既存不適格建築物に増築等行う場合の取扱いが平成21年9月に告示の改正により行われましたので、あわせて説明します。

●主催 愛知県建築技術支援センター

●後援 愛知県

●期日・場所

平成22年2月8日(月) 13:30～17:00 (受付開始は13:00)

昭和ビル 9階ホール

名古屋市中区栄四丁目3番26号 (地下鉄「栄」駅下車徒歩約5分)

●内 容

演 題	時間	講 師
①住宅性能表示(長期優良住宅)制度における構造規定	90分	(財)愛知県建築住宅センター評価員
②木造3階建て住宅構造設計のポイント	45分	(財)愛知県建築住宅センター構造計算適合性判定員
③木造許容応力度計算の確認審査における指摘事例	30分	(財)愛知県建築住宅センター職員
④既存不適格である木造住宅の増改築の取扱い	30分	愛知県建設部建築指導課職員

※①については、「木造住宅のための住宅性能表示平成21年7月版」((財)日本住宅・木材技術センター発行、定価4,100円)をテキストとして使用しますので、予め購入して持参してください。当方では斡旋はしません。

なお、本テキストは市販されていませんので購入は下記HPによりお願い致します。

<http://www.howtec.or.jp/joho/syuppan/book-list.htm>

●定員 120名

●受講料 一般 5,000円 / 愛知県建築構造技術連絡協議会の構成団体※の会員 3,000円
(振込による前納制)

※(社)日本建築構造技術者協会中部支部 / (社)愛知建築士会 / (社)愛知県建築士事務所協会 / (社)日本建築学会東海支部 / (社)日本建築家協会東海支部愛知地域会 / (社)愛知県設備設計監理協会 / (社)日本建築協会東海支部 / (社)日本建築積算協会東海北陸支部 / (社)愛知県建設業協会 / 愛知県建築技術研究会 / 愛知県鉄構工業協同組合 / (財)愛知県建築住宅センター / (株)確認サービス / (株)西日本住宅評価センター / 日本ERI(株) / ビューローベリタスジャパン(株) / (株)名古屋建築確認・検査システム / (株)愛知建築センター / (株)CI東海 / 県内各特定行政庁

●申込方法 参加申込書に記入の上、下記までFAXにより申し込んでください。

●申込・問合わせ先 愛知県建築技術支援センター (事務局:(財)愛知県建築住宅センター)

電 話 : 052-746-9111

FAX : 052-264-4067

※参加申込書は下記HPからダウンロード願います。
http://www.abhc.jp/shien/top_page.html